



校訓 **信頼 努力 協同**

令和4年度

# 狭山台中だより

狭山市狭山台4-26

04-2958-6791

令和5年3月10日 第17号

学校教育目標

◎学び合う生徒

◎考えて行動できる生徒

◎高め合う生徒

## 卒業式まで あと5日！



卒業式をまえに、ぽかぽか陽気の暖かい日が続いています。花壇は、学校応援団の方々に植えていただいたパンジーや水仙が満開です。水仙のかおりが春を感じさせます。

3年生と過ごせるのも、あとわずかとなりました。明日は、今年度最後の第2土曜日（授業公開日）ですが、朝から「3年生を送る会」を開催します。これまでコロナ禍のため、ビデオ映像による三送会でした。今年は1、2年生は入れ替え制ではありますが、3年ぶりに対面での会としました。3年生に直接感謝の思いを伝えるため、1、2年生もたくさんの時間を使い準備してきました。思いが伝わる会となるといいなと思います。3年生の保護者は、体育館で見てください。1、2年生の保護者の方は、教室にてリモートでご覧ください。

## 3/9 エンタの皆様 開催！

青学年は、3年間「エンタの皆様」を開催してきました。昨日は、最後のエンタの皆様。私は、昨年に引き続き、見るのは2回目です。レベルが上がっていました～。素晴らしい。戦いあり、演奏あり、ダンスあり、バレエあり、歌あり、笑いあり、映像あり。先生の出番あり。いやあ～良かった。感心しました。なにより、みんなの拍手が温かい。「仲間」を感じさせる時間でした。会の中で「青学年は、最高の学年だ！」という言葉がありました。その思いが大事です。最高です！



仲間





## 鶴もじに願いを込めて ～平和への祈り～

先日、生徒会本部が、全校生徒に呼びかけ小さな鶴を折ってくれました。その数約1000羽。その鶴を使って生徒会本部役員の生徒が「平和」と鶴もじを作ってくれました。きっかけは、トルコの大震災ですが、いろいろな思いを込めてこの文字を作ってくれたんだと思います。

思えば3月11日は、12年前、東日本大震災があり、3月10日は、78年前に東京大空襲がありました。

「のど元過ぎれば熱さ忘れる」という言葉があります。

私も、東日本大震災を狭山台中学校勤務中に体験し、その後、計画停電、電気が足りず、ろうそくにたより、ガソリンが買えないなどの経験をし、当たり前前の日常は、当たり前ではないことを実感しました。しかし、12年たった今では、我が家は、無駄に電気や灯油を使い放題、水も使い放題、無駄をなくすなどという意識のなんて薄いことか。

また、3月10日は、東京に大空襲があった日であり、この時の空襲だけで犠牲者は10万人以上。日本はこの戦争で、主要都市は廃墟となり、戦争孤児が街にあふれ、盗み、暴力、密売も横行し、また、原爆で被爆した人の苦しみは今でも続いています。終戦直後は、2度と戦争をするまいと多くの国民が誓い、教師も2度と子供たちを戦場にするまいと決意したはずでした。しかし、夢もなく、生きることが精いっぱいだった時代があったことを、還暦の私も知らない。保護者の皆さんも知らない。生徒はもっと知らないし、知る機会も減ってしまったように感じます。どこにも実感が無い。東京大空襲で10万人が死んだといってもピンとこない。それは地獄絵だったと言われても、感じるものも小さい。それは、本当に怖いことです。戦争の苦しみを知らず平和が当たり前にある時代を生きてきた我々に、戦争や紛争を回避する力はあるのだろうか。「平和」の鶴もじを見ながら、そんな思いがつのる3月10日となりました。



「がんばれー」南保育所の子供たちが来校してくれました。体育授業中のお兄さんお姉さんを応援中！平和です！！



3年生のHさんが卒業前に描いてくれました。ありがとうございました。